

平成17年2月25日

各 位

会社名 株式会社 デイ・シー
代表者名 代表取締役社長 埴本 隆弘
(東証第一部・コード番号5234)
問合せ先 取締役常務執行役員管理本部長 仁田峠 宏司
(TEL 044-223-4751)

エバタ株式会社との資本・業務提携及び 株式の取得に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、エバタ株式会社（本社：東京都葛飾区、代表取締役社長：江端幸四郎 JASDAQ：コード5278 以下、エバタという）との間に包括的な業務提携を目的とした資本提携を行うこととし、エバタの株式の一部を取得することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 資本・業務提携の趣旨

当社とエバタは、このたび包括的な業務提携を目的とした資本提携を行うことで合意いたしました。この合意によって当社はエバタの第三者割当による新株式発行の引受け（平成17年3月15日予定）及びエバタ自己株式の取得（平成17年3月15日予定）をすることにより、増資後の発行済株式数の10%を取得する予定です。両社は経営資源の相互活用、共同事業などを通じて、それぞれの事業の強化、拡充、発展を図ることを目的とし業務提携を行うことで合意し、資本提携を実施することになったものです。

当社は、セメント関連事業及び骨材事業を中心に、生コンクリート・コンクリート二次製品事業、不動産賃貸事業、環境リサイクル事業を主な事業とし子会社6社、関連会社8社、その他の関係会社1社で企業グループを形成しておりますが、更なる業容の拡大を図るべく、既存事業にない新商品・新技術開発に有益な企業との事業提携を模索しておりました。

一方、エバタは、管路（上下水道・雨水貯留浸透・情報通信・鉄道）製品、生コンクリートの製造販売を主な事業とし、近年においては、公共事業の縮減や民間建設需要の低迷が継続する中、新たな市場である雨水貯留浸透関連の再生プラスチック素材の特性を生かした製品の拡充を進めてまいりました。

しかしながら今後、更なる事業の発展を遂げるには有力なパートナーとの協業が必要と考えておりました。

上記のような両社の背景から、今後業務提携の詳細について両者間で協議を重ね、資本業務提携を実施することとなったものです。

2. 第三者割当増資の引受けの概要

- (1) 引受株式数 普通株式 860,000株
- (2) 引受価額の総額 金182,320,000円 (1株につき 212円)
- (3) 払込期日 平成17年3月15日

3. エバタ自己株式の取得の概要

- (1) 株式の種類 普通株式
- (2) 株式の総数 372,000株
- (3) 取得価額 1株につき 212円
- (4) 取得価額の総額 78,864,000円

4. 所有株式の状況

- (1) 現在の所有株式数 35,700株
- (2) 上記取得後の所有株式数 1,267,700株
- (3) 上記取得後の所有割合 10.00%

5. エバタ株式会社の概要

- (1) 商号 エバタ株式会社 (JASDAQ: コード5278)
- (2) 代表者 代表取締役社長 江端幸四郎
- (3) 所在地 東京都葛飾区東金町1丁目38番2号
- (4) 設立年月日 昭和42年8月
- (5) 主な事業の内容 管路製品・生コンクリートの製造販売
- (6) 決算期 3月
- (7) 従業員数 103名 (平成16年9月30日現在)
- (8) 主な事業所 東京、埼玉、栃木、千葉
- (9) 売上高 5,021百万円 (平成16年3月期)
- (10) 経常利益 85百万円 (平成16年3月期)
- (11) 当期純利益 89百万円 (平成16年3月期)
- (12) 増資後の発行済株式総数 12,676,860株
- (13) 増資後の大株主構成及び所有割合
 - 江端幸四郎 24.87%
 - 江端祐亨 15.44%
 - 江端テル子 15.32%
 - 株式会社デイ・シイ 10.00%
 - エバタ取引先持株会 2.32%

6. 今後の見通し

平成17年3月期における本資本・業務提携による業績への影響は軽微であると見込まれます。

以上